

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

国際交流の発展及び世界平和に貢献することと同時に、全従業員及び関係者の物心両面の充足と幸福を追求する

② 中長期の経営戦略

1. ハイブリッド戦略

オンライン販売とトラベル・コンシェルジュによる柔軟対応を組み合わせ、国内外の個人旅行市場でシェア拡大を目指す

2. システム投資強化

オンライン販売システムの利便性向上、商品企画強化、人材採用教育を推進

3. マーケティング施策

認知度向上のための様々なマーケティング施策を積極的に実施

4. 事業ポートフォリオ多様化

法人旅行事業とインバウンド旅行事業の強化を継続

③ 対処すべき課題

① コンプライアンス体制強化

- ・ Go Toトラベル給付金の不適切受給と資金循環取引の再発防止
- ・ 雇用調整助成金の不正受給に対する原因是正
- ・ コンプライアンス・ガバナンスの抜本的な意識改革

② システム強化

- ・ 24時間自動予約システムの再稼働
- ・ 旅行商品データベース充実とサーバ機能増強
- ・ 情報端末多様化への対応と使い勝手の良いウェブサイト構築

③ マーケティング進化

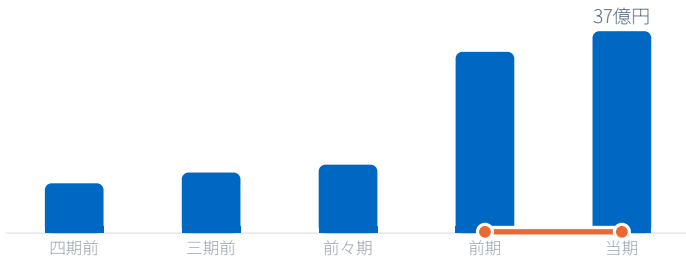
- ・ SNS浸透や新オンラインメディア対応
- ・ 従来のインターネット広告やポータルサイト集客の限界への対処
- ・ 消費者購買行動の変化への新手法模索

面接で使えるポイント

- ・ 個人旅行事業主力の同社が、ハイブリッド戦略でオンライン販売とトラベル・コンシェルジュを組み合わせ...
- ・ 2025年8月に特別調査委員会が雇用調整助成金不正受給を判明させた同社が...
- ・ 海外旅行市場で不安定な国際情勢の影響を受ける中、スマートフォン浸透や新オンラインメディアへの対応を課題とする成長戦略

証券コード 6548

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
オンラインを中心とした旅行事業を展開するサービス業企業

主力事業・セグメント

- ・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
37億円営業利益率
▲3.0%財務健康度
11点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 30.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
405万円

サービス業内 502位/524社

平均年齢
33.8歳

サービス業内 432位/527社

平均勤続
5.6年

サービス業内 314位/527社

女性管理職
33.3%

サービス業内 76位/371社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)旅工房【6548】：決算情報

